

## 西円堂

日本の第45代皇帝聖武天皇（701-756）の妃であり、光明皇后（701-760）の母である、橘夫人が建立を發願し行基菩薩（668-749）が718年に建立したという。1250年に再建されている。1955年に国宝に指定された。内部には奈良時代（710-794）の薬師如来像がある。これは日本最大級の乾漆仏像の1つである。毎年2月1～3日、国家の安穩や作物の豊穰、寺門の興隆などを祈る法会である修二会が営まれるが、その結願の後、続いて追儼会（鬼追式）が行われる。これは1261年から続けられている儀式で、悪を象徴する3匹の鬼を毘沙門天が追い払うのである。